

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間の災害想定で、避難訓練を年2回行っているが風水害対策や防犯等において、地域住民の方々と協力体制が不足している為、対策を強化していく必要がある。	消防や警察の協力を得て災害対策及び防犯対策を見直すと共に、災害発生時には地域の方々と互いに協力できるような関係を構築する。	①消防や警察の協力を得て、災害や防犯に関する、研修会を実施する。 ②日頃から同乗者との情報交換や、地域の情報収集を積極的に行う。 ③地域行事への協力と参加。 ④災害対策や防犯対策マニュアルを、運営推進会議等を利用し地域の方々と共有すると共に、避難訓練へ参加して頂けるよう働きかける。 ⑤職員全員が応急手当や救命講習を受講する。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。